

奈井江町 コミュニティ・スクールだより

No. 7
令和6年2月発行
学校運営協議会
地域学校協働活動推進員
(コーディネーター)

幼小中高連携について

奈井江町には、町に1つずつこども園、小学校、中学校、商業高校があります。一環した取り組みや連携を行うため、「幼小中高連携協議会」が開催されていていろいろな話し合いがされています。令和5年度に連携で行ってきた活動を報告します。

こども園（高校訪問） ↔ 高校



中学校（職場体験）
↔ 小学校・こども園



こども園 ↔ 中学校
(体操教室)



こども園 ↔ 小学校
(学校探検体験)



中学校の体育教諭が、子ども園でマット運動や跳び箱を教えました

新入学の5歳児が学校探検とミニ授業を体験

6年生が次年度に向け授業体験

小学校 ↔ 高校
(インターンシップ)

中学校 ↔ 高校
(プログラミング授業)

小学校 ↔ 中学校
(授業体験)



こんな活動しました

1/18 子ども会議

成羽中学校とのオンラインミーティング

奈井江中学校生徒会

交



奈井江町の友好都市である岡山県高梁市（たかはし）成羽中学校生徒会5名と奈井江中学校の生徒会10名がオンラインミーティングを行いました。昨年度から4回目の交流となります。最初に、お互いの自己紹介（名前と趣味）、次に生徒会活動や学校行事を紹介をしました。

奈井江中からは、「いじめストップ集会」や「町長と語る会」、学校祭で制作した、「つまようじアート」を紹介し、成羽中は岡山県スマホサミットでの発表や郷土芸能「備中神楽」を紹介してくれました。

最後に質疑応答を行い、あっという間の30分でした。

第5回 学校運営協議会

第5回学校運営協議会が1月23日（水）に行われました。今回は小中学校の総合的な学習の時間などで学ぶ体験型学習について、9年間を通した体系のあり方などをテーマに、これまでの意見を整理し、話し合い、確認をしました。

また、今年度より学校運営協議会に移行された「学校評価」について、小中学校の校長先生から、経営計画や重点目標の説明をもらい、教員、児童生徒、保護者の各評価を平均化した数値（4段階）で表した、自己評価についての報告を受けました。

「学校評価」とは、学校の思いを知り、理解したうえで、学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善策についてを評価を行います。

また、学校サポーター、ボランティアについての意見も出され、「子どもたちの見守りや補助・学習の支援や環境活動の支援（花壇・校庭整備など）その他（読み聞かせなど）を、できる範囲で、ちょこっとお手伝いができる人が、たくさん集まって、子どもたちと関わることをできるようになるとよい」という事が話し合われました。

